

平成25年度 実施計画・事務事業評価（事後評価）シート

実施計画

1 基本事項

部等名	産業振興部	課等名	農政課	記入者名	丸田 康彦	内線	473
事務事業名	農業経営基盤強化事業		事業期間	平成 19 年度 ~ 平成 年度			
総合計画上の位置付け	基本方針	恵まれた地域資源を生かした多様な産業が躍進するまちづくり					
	施策	農業の振興					
	細施策	農業経営基盤の強化					
根拠法令・条例、関連計画等		出water市農林業補助金交付要綱・出water市補助金等交付規則					
予算細々目名			会計	款	項	目	細目
出water地域（報酬：農業専門指導員報酬）			1	6	1	3	1

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

認定農業者の農業経営改善支援活動や担い手農家等の認定農業者への誘導等により認定農業者の確保・育成を行う。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
日額7,800円、月15日以内 2名で348日の実績 ○新規認定農業者 36名 ○再認定農業者 59名 H25.3.末日現在499名の認定農業者	H24年度事業の継続 認定農業者510名	H25年度事業の継続 認定農業者512名	H26年度事業の継続 認定農業者514名

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
1 認定をうけてから5年に到達する認定農業者 2 担い手農家から認定農業者への誘導	1 農業経営改善計画認定申請書の記入の指導 2 認定農業者制度の説明
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
地域の農業を支えていく中心的農業者（認定農業者）を増やすことで、本市農業振興の活性化を図る。	

1 指標の推移

区分	指標名	単位	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	最終目標	
							年度	目標値
活動指標	① 担い手農家訪問	人	118	130	150	170	28	190
	②							
成果指標	① 認定農業者数	人	499	510	512	514	28	516
	②							

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)

2 評価

有効性	成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない	理由 地域の巡回を増やすことで、情報の収集が多くなることにより認定農業者への掘り起しにつながる。
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> ある	
	理由 H24年度から「人と農地の問題」の解決を図るため、「人・農地プラン」を作成する取組が始まり、本市の中心となる経営体(認定農業者)の確保・育成が益々重要な施策となっている。このことから、農業専門指導員の活動が大事となってくる。	
有効性	廃止・休止した場合の影響はありますか	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	
有効性	<input type="checkbox"/> ない	
	理由 合併時に3人配置のところ、1人減の2人で実施しており、コスト削減は行っている。	
効率性	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	
効率性	<input type="checkbox"/> ある	
	理由 合併時に3人配置のところ、1人減の2人で実施しており、コスト削減は行っている。	
効率性	類似事業の有無と統合の可能性はないですか(市以外の取組含む)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	
効率性	<input type="checkbox"/> ある	
	無し	
その他	市と受益者との負担割合は妥当ですか(受益者負担がある場合に記入してください)	
	<input type="checkbox"/> はい	
その他	<input type="checkbox"/> いいえ	
	理由 本事業には該当しない。	
その他	他の市町村では実施している事業ですか(県内の他市の状況等を具体的に記入してください)	
	○阿久根市は農業専門指導員1名 月額185千円(8:30~16:30) 業務は出水市と同じ 農業専門指導員1名 月額185千円(8:30~16:30) 技術指導 ○長島町は、臨時職員1名を雇用 月額200千円(8:30~17:15) 業務は出水市と同じ	

3 今後の方向性、改善案等(一次評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	H24年度から「人と農地の問題」の解決を図るため、「人・農地プラン」を作成する取組が始まり、本市の中心となる経営体(認定農業者)の確保・育成が益々重要な施策となっている。このことから、農業専門指導員の活動が大事となってくる。

4 今後の方向性、改善案等(二次評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とする。

5 今後の方向性、改善案等(最終評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	二次評価と同様に現行のまま継続とする。